

平成25年 4月 1日

各高等学校長 様
各高等専門学校長 様

愛媛県高等学校体育連盟東予支部長 柳 原 一 嗣

平成25年度愛媛県高等学校総合体育大会卓球競技の部東予地区予選会について

標記の件につき、下記のとおり開催いたしますので、選手・監督の派遣についてご配慮
お願い申し上げます。

記

- 1 日 時 平成25年 4月27日(土) 9:00 開会式・試合
(団体戦・個人戦)
4月28日(日) 9:00 試合開始(残り試合)
- 2 会 場 西条市総合体育館
- 3 主 催 愛媛県高等学校体育連盟(主管 東予支部)
- 4 種 目 団体戦(4単1複)・個人戦(ダブルス・シングルス)
- 5 出 場 〔団 体〕 男女とも1校1チーム(4~7名)
制 限 〔ダブルス〕 男女とも5ペア以内
〔シングルス〕 男女とも10名以内(ただし、推薦出場選手は除く)
- 6 申 込 (1) 申込書の入手方法
方 法 「愛媛県高体連卓球専門部ホームページ」>「各種様式」>「東予総体申込書」
<http://www.geocities.jp/hiroto211>
(2) 送付先 申込書を下記送付先①②に申込み期限までに送付のこと。
①ダウンロード様式に従って申込書を作成し、Eメールにて下記宛に送付のこと。(FAXでの受付はしない。)
- miyoshi-tetsu2@esnet.ed.jp**
※必ず、ウイルスチェックのできるパソコンで送受信してください。
- ②原本(押印したもの)を下記宛てに郵送か逡送のこと。
- 〒799-0405 四国中央市三島中央5-11-30
三島高等学校 三好 徹明
Tel 0896-23-2136 Fax 0896-23-2998
- (3) 申込み期限 **平成25年4月18日(木) 12:00 必着**
※参加しない場合、原本の送付が遅延する場合もその旨を連絡して下さい。(Tel, Fax, Mailで結構です。)
- 7 抽選会 4月20日(土) 13時~ 西条農業高等学校 会議室(予定)
- 8 県大会 〔団 体〕 男女とも8チーム
出場数 (ただし、昨年度県高校選抜大会4位以内のチームは推薦)
〔ダブルス〕 男女とも16ペア
〔シングルス〕 男女とも16名
(ただし、昨年度県新人大会ベスト16の選手は推薦)
- 9 その他 試合は本年度総体要項による(詳細は別紙を参照すること)
※別紙(諸連絡)3 その他の(15)を必ず読んでください。
- 10 県大会への推薦出場を認めるチーム・選手(枠外にて申し込みはすること)

〔男子団体〕 今治北高校 新居浜工業高校
〔女子団体〕 三島高校
〔男子シングルス〕 鈴木(新西) 都築、吉井、山本(今北)
〔女子シングルス〕 八幡(三島) 鎌倉(新東) 亀田(今北)

平成25年 4月 1日

東予地区高等学校卓球部顧問 各位

平成25年度愛媛県高等学校総合体育大会東予地区予選の運営について（諸連絡）

東予地区高体連卓球専門委員 三好徹明

標記の件につき、下記のとおりご連絡申し上げます。

記

1 試合規則について

- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。
- (2) 試合は、すべて11点・5セットマッチとする。
- (3) ルール等に関するトラブルが生じた場合は、本部に連絡し指示を受けること。
- (4) 試合球は、40mmホワイトを使用する。
- (5) **服装**に関する規定はこれを厳守し、各高等学校顧問の責任において、トラブルの生じないよう部員にも周知徹底を図ること。なお、違反のあったチーム・選手の出場は厳に認めない。
 - ・ ユニフォームは、シャツ・ショーツ共にJTТАが公認したものであることを原則とする。
 - ・ 原則として本年度交付のJTТА登録ゼッケンを背面に付すること。
 - ・ 団体戦登録選手のユニフォームは、シャツ・ショーツともに同一であること。
 - ・ 個人戦ダブルスのペアのユニフォームは、シャツ・ショーツともに同一であること。
 - ・ 団体戦の開始時においては、登録メンバー全員が上衣半袖ユニフォーム・ゼッケン着用の上整列すること。
- (6) ラバーを貼る接着剤は、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTТА公認の接着剤を使用すること。非公認の接着剤や溶剤の使用が発覚した場合は、即時に本大会ならびに上位大会への出場を停止する。

2 試合進行について（予定であり進行を見て変更する場合がある）

- 4月27日（土） 団体戦より開始し、空き次第できるところから、ダブルス・シングルスを行う。
- ・ 団体一男女ともトーナメント戦終了まで
 - ・ ダブルス一男女ともベスト8まで
 - ・ シングルス一男女ともベスト16まで
(チャレンジマッチを除く)
- 4月28日（日） **男子団体のチャレンジマッチ準決勝を行う。それと並行して男女ダブルス・シングルスを行い、ダブルス・シングルの決勝終了後、最後に団体戦決勝（チャレンジマッチ決勝）を行う。**

3 その他注意事項

- (1) 団体戦は相互審判、個人戦は最初のみ相互審判（番号の若いチームから）で、以後は敗者審判とする。
- (2) 団体戦のベンチに入ることのできる人員は、登録選手7名・監督1名（当該校長の認める届け出のある指導者）とする。ベンチは、番号の若いチームが本部席に向かって左側とする。
- (3) 団体戦の開始から終了までの間、選手はベンチから離れてはならない。やむを得ぬ理由でベンチを離れる場合は、相手チームの監督の許可を得ること。
- (4) 選手は必ず所定のゼッケンを着用すること。ゼッケン未着用の選手は試合を行うことはできない。
- (5) 試合球はT S P製公認球のみを本部で準備する。
- (6) 本大会では個人戦のベンチコーチは認めない。試合中の選手、審判以外は、観覧席で観戦すること。
- (7) 練習は1分以内とする。ラリーとラリーの間の進行を速くすること。セット間のアドバイスは、1分以内とする。敏速に行動し、試合進行に協力すること。
- (8) 選手は高校生らしいマナーに徹すること。バッドマナーに対しては、警告 → 失点 → 失格 の罰則を課す。
- (9) 団体戦登録選手の変更は認めない。
- (10) 団体戦は4～6名による4シングルス1ダブルス（S・S・D・S・Sの順）の試合方式である。ただし、1・2番のシングルの選手同士がダブルスを組むことはできない。（4、5名の場合は、シングルスに出場した選手が、ダブルスも兼ねて出場することができる。）
- (11) 団体戦初戦のオーダー提出は **8 : 4 5**（時間厳守）とする。いったん提出されたオーダーの変更は認めない。オーダー用紙は、1枚に左右同一オーダーを記入し、本部に提出すること。
- (12) ゴミは各チームの責任において処理し、帰る際必ず持ち帰ること。会場にはゴミ箱は設置されていない。
- (13) 更衣は体育館1階の更衣室で行うこと。体育館2階の更衣室は、使用禁止とする。
- (14) 体育館開館は8 : 0 0、練習開始は8 : 3 0とする。
- (15) 平成25年度の地区予選大会（総体）の変更点について
 - (ア) 申し込み方法
昨年度までの申し込み方法と異なる点があるので、大会要項の6申込方法をよく確認すること。正規の申し込み方法以外での申込は受付できない場合があるので注意すること。新人戦の参加申し込みも同様とする。
 - (イ) 申し込み期限
例年、新入生が入部しても参加登録できないという不具合を解消するために、昨年度よりも1週間程度、申し込み期限を遅くした。
 - (ウ) 出場制限
 - ダブルス
(変更前) 男女とも4ペア以内（ただし、昨年度東予新人大会団体ベスト4の高校は5ペアまで出場できる。）
(変更後) 男女とも5ペアまで出場できる。
 - シングルス
(変更前) 男女とも10名以内（ただし、昨年度シングルス県新人大会出場選手は枠外とする。）
(変更後) 男女とも10名以内（ただし、推薦選手を除く。）
 - (エ) 公開抽選会の実施
当該校の卓球部顧問、監督による任意参加とする。当日欠席の場合、参加連絡は不要であるが、組合せに関するすべての決定事項を専門委員に一任したものとする。
※参加される場合は、申し込みの際のメールに「公開抽選会参加希望」の旨を記入してください。（資料準備の都合のため）
※交通費が支給されない点についてはご了承ください。

以上